

MOBA-matic II レベルシステム

簡易取扱説明書



日本ゼム株式会社

〒143-0016 東京都大田区大森北1-28-6 ゼムコビル

TEL.03-3766-2671 FAX.03-3762-4144

E-mail: service @jemco-e.co.jp

ご使用になる前にこの説明書をよく読んでからご使用下さい

機能と説明

LED ディスプレイ

3.5"カラー ディスプレイ

F1 ~ F3キー 機能ボタン



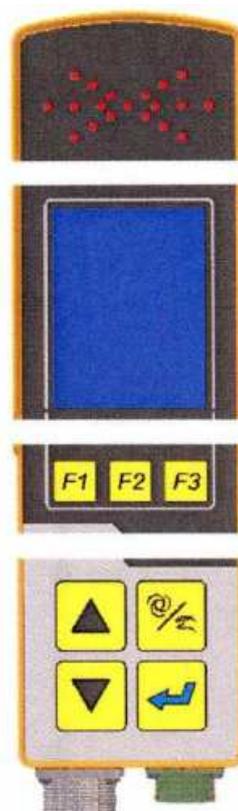
上げ、下げキー



自動/手動キー



確定キー



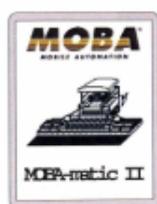
使用開始

MOBA-matic II を電源に接続

4秒後に入力メッセージが表示されます。次の4秒後に制御側が表示されます。

これはMOBA-matic II が機械のどらら側に接続されたか赤の矢印で表しています。

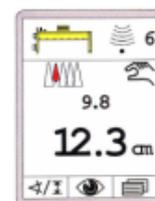
その後、画面は作業画面を表示します。



4秒



4秒

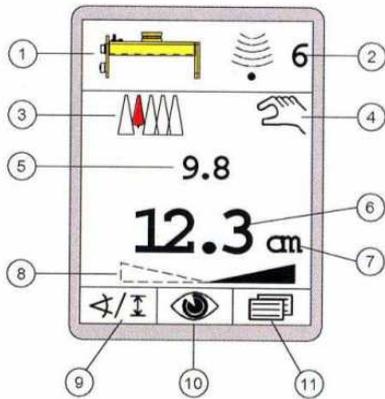


電源投入メッセージ

稼動コントロール側を表示

作業画面

作業画面



- ① 使用中のセンサ
- ② センサの感度調整
- ③ センサ下部の丁張位置
- ④ 操作モード選択
 - = 手動モード
 - = 自動モード
- ⑤ 実際の計測値
- ⑥ 設定値 (セットポイント)
- ⑦ 単位表示
- ⑧ デジスロープ (勾配方向)
- ⑨ F1 (センサ選択・呼出)
- ⑩ F2 (メニュー呼出) 接続中のセンサの計測値を表示
- ⑪ F3 (ユーザーメニュー呼出) 設定

センサ 決定(手動モード)



ワーキングウィンドで F1(↔/I) を押す。



上げ/下げキーでセンサを選択、確定キーでセンサを決定します。



新しく選択したセンサが使用可能になります。

グレードセンサでの作業

自動/手動キー(👉)で手動モード(👉)に切替えます。

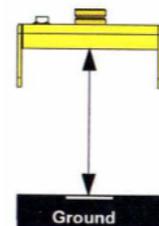


上記説明に従ってグレードセンサを選択します。

コントローラの上げ/下げキーで施工面を適正な位置に合わせます。

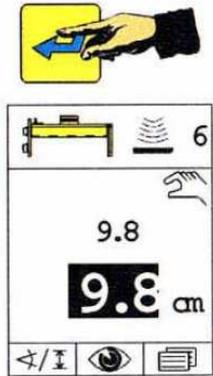


取扱説明書に従い基準とするものの上にセンサを合わせます。



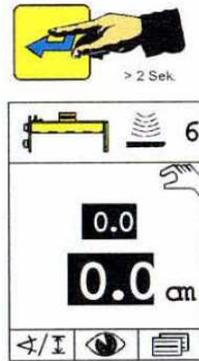
確定キーを押す:

- ・セットポイントが黒くなり計測値がセットポイントに認識されます。



2秒間確定キーを押す:

- ・最初の計測値とセットポイントが黒くなる。
- ・計測値とセットポイントが 0.0 にセットされます。



自動/手動キーで ()

自動モードに切替えます。



コントローラは設定した数値でセンサの高さを保ちます。

セットポイントを変更する場合は上げ/下げキーを使います。

自動モードで変更できます。



デジスロープ

自動/手動キーで ()

手動モードに切替えます。



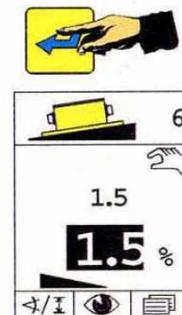
デジスロープセンサを選択します。

コントローラの上げ/下げキーで施工面を適正な位置に合わせます。



確定キーを押す:

- ・セットポイントが黒くなります。
- ・計測値がセットポイントに変わります。



自動/手動キーで ()

自動モードに切替えます。



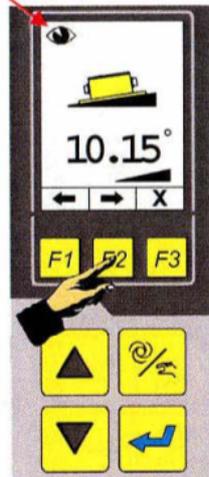
施工面は設定した横断勾配を保ちます。

セットポイントを変更する場合は上げ/下げキーを使います。自動モードで変更できます。

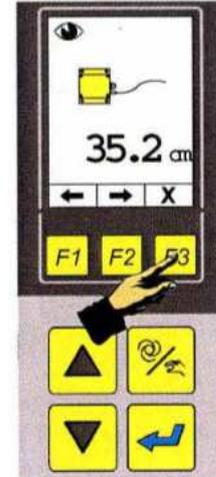
同時接続している他センサの確認(自動モード時に確認可能)



作業画面で F2 キー (👁️) を押します。



F1(←)と F2(→)を使い
接続しているセンサを選択し、
その計測値を確認できます。

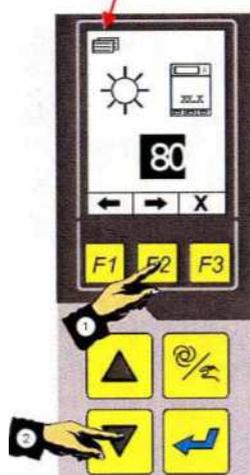


F3(X)キーを押して
作業画面に戻ります。

各種設定



作業画面で F3 キー (📄) を押します。



F1(←)と F2(→)を使い
設定項目を選択する。①
上げ/下げキーで数値を調整
します。②
いずれのキーを押しても
調整した数値がそのまま決定
されます。



F3(X)キーを押して
作業画面に戻ります。



- ・ディスプレイ照度調整
(確定キーを押して
キーのバックライトをon/off)
- ・コントロールウィンド数値調整



- ・LED照度調整
(確定キーを押して
キーのバックライトをon/off)
- ・油圧記録

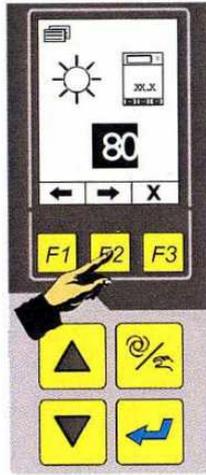


- ・感度
調整

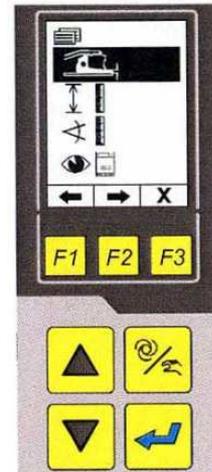
システム設定



作業画面で F3キー (📄) を押します。



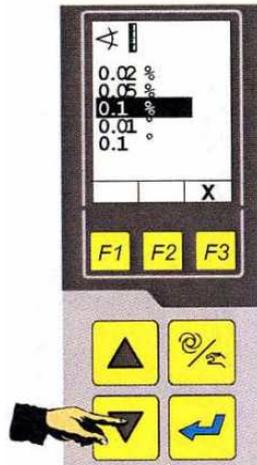
F1(←)と F2(→)を使い設定項目を検索します。



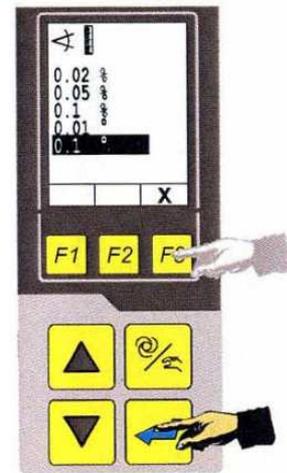
システムメニューを選択します。



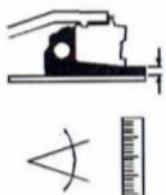
上げ/下げキーでメニューを選択します。①
(ここではスロープの項目) 確定キーを押します。②



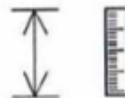
現在の設定している単位及び解像度が黒く表示されます。上げ/下げキーを使い設定を変更します。



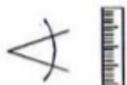
確定キーを押し認識させます。F3(X)キーを押して作業画面に戻ります。



・On/Off で舗装厚を表示
舗装厚表示システム
※ビッグスキー時のみ



・グレード単位・解像度選択

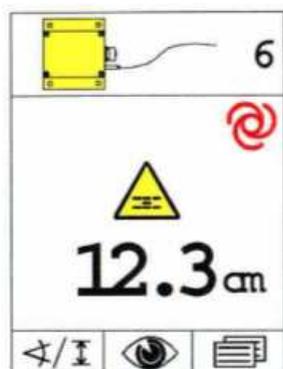


・スロープ単位・解像度選択



・表示形式(3種類)の選択

エラー メッセージ

**警告メッセージ:**

センサの計測値の位置で警告メッセージが表示されます。コントローラが自動モードにあるときは次のようなメッセージが現れます。

- * コントローラが自動モードにある。
- * バルブスイッチが入っていない。
- * LEDディスプレイが点滅

自動的に警告原因が止まった場合MOBA-maticIIは操作を中断することなく直ぐに作業を継続できます。

引き続き起きている場合は原因調査が必要です。



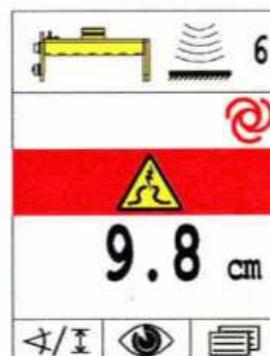
計測したセンサ値が計測許容範囲から外れている。



計測したセンサ値が設定した範囲から外れている。



センサが接続されていない又は、計測されていない。

**エラーメッセージ:**

エラーメッセージは常に赤く表示されます。コントローラが自動モードにあると警告メッセージが現れます。

- * コントローラが自動モードにある。
- * バルブスイッチが入っていない。
- * LEDディスプレイが点滅

警告との違いは自動的に短い時間に出たり消えたりし、エラーメッセージが頻繁に不具合を表示します。



メモリからデータが消失



CANエラーまたはアドレスエラー



作業中のセンサからの信号が認識されていない



反射(レーザーレーザのみ)



センサ認識不可